

鳳徳だより

一後期学校評価
平成31年3月1日



京都市立鳳徳小学校
校長 木原 加代

TEL: 075-491-3592
FAX: 075-491-0616
<http://www.edu.city.kyoto.jp/hp/hotoku-s/>



平成30年度 後期(12月)学校アンケート結果のお知らせ

平素は本校教育に何かとご支援ご協力いただきましてありがとうございます。

さて、保護者の皆様にはお忙しい中、学校評価にご協力いただきありがとうございました。昨年12月の保護者の皆様からのアンケート、児童へのアンケート、教職員の自己評価の結果をご報告いたします。

◆アンケートについて◆

アンケートは、「◆子どもと学校のこと」(12項目)、「◆子どもと家庭のこと」(6項目)の2つに分けて実施しました。「保護者・教職員アンケートに関しましては、それぞれの項目につき「重要度-実現度」を尋ね、ニーズ度を求める形式で実施しました。また、自由記述欄を設け、具体的なご要望や学校への思いを記述していただきました。児童アンケートは、子どもと学校生活に関する8項目、家庭生活に関する5項目とし、実現度のみを尋ね、評価しています。

12月学校アンケート【保護者】(ニーズ度:重要度 - 実現度の相関)

質問項目	重要度	実現度	ニーズ度
◆子どもと学校のこと	子どもは楽しく学校に通っている。	6.7	7.7
	子どもは家族や先生、地域の人に進んで挨拶をしている。	6.4	6.8
	子どもは友だちと仲よくしている。	6.5	7.5
	子どもはあきらめずに最後まで学習している。	6.5	6.8
	子どもは物を大切にし、後片付けをしている。	6.5	5.7
	子どもはきまりや約束を守っている。	6.4	6.7
	学校はわかりやすい授業をしている。	6.3	6.5
	学校は健康や安全に配慮した教育活動を行っている。	6.5	7
	学校は人権を大切にした教育活動を行っている。	6.3	7.1
	学校は保護者と連携を密にしている。	5.8	6.8
	学校は地域と連携した取組を行っている。	5.7	6.7
	学校は方針や取組をわかりやすく伝えている。	5.8	6.6
◆子どもと家庭のこと	子どもは早寝・早起き等、健康を考えて過ごしている。	6.5	6.4
	子どもは家庭学習の習慣が身に付いている。	6.5	6.7
	子どもは家庭で読書をしている。	5.9	5
	子どもは家庭で手伝いをしている。	6	5.2
	保護者は子どもと触れ合う機会をもっている。	6.1	6.2
	保護者はPTA活動や地域行事に参加している。	4.9	6

※重要度・実現度の最高値は「7」、ニーズ度:重要度-実現度の相関、最高値は「4.9」

★保護者アンケートの結果から

「子どもは楽しく学校に通っている。」「子どもは友だちと仲よくしている。」については、これまでと同様に高い評価となっています。子どもたちが1日の多くの時間を過ごす学校が、一人一人にとって居心地がよく、友だちと過ごすことが楽しいという場所であることを大切にし、子どもたちがのびのびと育つ学校を目指していきたいと思います。「学校は人権を大切にした教育活動を行っている。」では、7月と比較して実現度が上がり(+0.1)、ニーズ度が下がりました(-0.8)。毎月の取組を紹介する『愛!愛!STUDY』(人権通信)や、人権をテーマにした参観授業、人権劇を通した取組を、保護者のみなさまに評価していただいているのではないかと感じています。

逆に、ニーズ度の高い「子どもは物を大切にし、後片付けをしている。」「子どもは家庭で読書をしている。」「子どもは家庭で手伝いをしている。」についても、例年と同じ傾向でした。「子どもは家庭で読書をしている。」は、7月と比較して特にニーズ度が上がった(+4.3)項目です。1月最終週の読書週間では、図書ボランティアによる恒例のブラックパネルシアター、北図書館や学校司書によるブックトーク、教職員読み聞かせなどの取組に加え、図書委員会による読書ピングやペープサートなど充実した取組を行いました。これらの取組による読書への意欲を「点」で終わらせるのではなく、「線」にしてずっと続けていけるように、学校と家庭が連携していく必要性を感じます。

★保護者の自由記述から (紙面の都合上、一部を抜粋して掲載しています。)

<子どもと学校のこと>

○毎日楽しく元気に学校に行っています。楽しかったことや先生が話された面白かった話をしてくれます。苦手な教科はありますですが、どの勉強も最後まであきらめずに挑戦できています。それもこれも、先生の声掛けや学校での習慣のおかげだと思っています。
○不安なことや困ったことがあった時、すぐに連絡していただき、安心して学校へ行かせることができます。勉強では、わからなかったところをできるようになるまで丁寧に見ていただき感謝しています。
○いつもながら音楽の取組がすばらしいと思います。これからも続けてください。
○運動会や学芸会に一生懸命取り組むことができ、内容の濃い小学校生活を送っています。これからも、運動会や合唱、学芸会など、学業以外の部分も盛り上げていってほしいです。
○たてわり活動がとてもいいと感じました。お兄さん、お姉さんに遊んでもらってうれしそうにしています。
○不審者情報があった時に、安全が確認されるまで学校で待機させていただいたら、見守り隊の方と一緒に下校させていただいたら、安全に最大限配慮していただき、すごくうれしかったです。
○いつもありがたく感じるのは、見守り隊の方々が良くしてくださること。学校との連携がよく取れているんだろうなと思いつれしくなります。今後とも、どうぞよろしくお願ひいたします。

△学校のトイレは「暗くて、きれいじゃないからしたくない。」とときどき耳にします。トイレの衛生面を改善していただけたとありがたいです。
△時々、総合遊具でのけががあるように思います。大人の見守りの下で使用するなど、何か対策を考えいただけたと安心だと思います。
△現在のPTAの形だと、活動するのに非常に子供や家族に負担がかかります。子どものためのPTAが、最終的に子どもたちに負担を強いる家庭もあることをわかってほしいと思います。係になると、子どもを犠牲にしてまでも役をこなさないといけないほどの仕事量が強制的に与えられることに納得がいかない。PTAの仕事量、何とかならないでしょうか。PTA活動において、保護者の方1人が、年に1~2回PTA活動にご参加くださると、本部、委員の方も、よりスマーズな活動ができるので

はないでしょうか。

△学芸会の日が三連休前の平日でしたが、非常に休みがとりにくい日でした。もう少し働いている親が参加しやすい日程にしていただけるとありがとうございます。参観日の日程も、次月の予定表をもらってはじめてわかりますが、これも最低限2か月前には決定し、親に知らせていただけるような段取りにしていただけないでしょうか。

△まだ低学年で、学校の様子をうまく話せません。ホームページを楽しみにしています。もう少し、マメにアップしていただけるとありがとうございます。お忙しいと思いますが、よろしくお願ひします。

△5年生の長期宿泊学習が台風の影響により延期になりました。延期はしょうがないことだと思いますが、内容がスキー学習に変更ということで、各家庭の負担がかなり大きくなつたと思います。有意義なことだと思いますが、そこまでの負担をして行うことなのか疑問を感じます。

⇒トイレについては、気持ちよく使うことができるよう、教職員も毎日点検をしているところです。また、子どもたち一人一人が次の人ことを考えた使い方ができるように指導もしています。全員の力で、気持ちよく使えるトイレを維持していきたいと思います。

⇒ご指摘のように、遊具だけがをしてしまう事案がありました。落下時の衝撃を和らげるシートは敷設していますが、それでもけがをしてしまうこともあります。常にだれかが見守るということはなかなか難しいのですが、これまで同様、正しい使い方についての指導は徹底していきたいと思います。

⇒参観日など、年度初めに確定した日時をお知らせできない学校行事や、日程の変更があることについては申し訳なく思います。各学期の参観・懇談会の予定などは、毎学期のはじめの「鳳徳だより」にて予定をお知らせしていますので、そちらもご確認ください。毎月の確定した行事予定をお知らせするのは「鳳徳だより」になりますが、特に月初めの予定などについてはもう少し早く知りたいと思われるのももっとです。各学級のおたよりでお知らせするなど、少しでも早くお知らせする方法を考えていきたいと思います。

⇒ホームページの更新をお待たせしていたこと、申し訳ありません。ホームページや「鳳徳だより」、学級のおたよりなどで、なるべくたくさんの子どもたちの様子をお知らせできるようにしていきたいと思います。

＜子どもと家庭のこと＞

○子どももだんだん自己主張が強くなってきて、なかなか親の思う通りというわけにはいきませんが、子どもの気持ちに寄り添いながら見守っていこうと思っています。また、いろいろと教えてくださるとありがとうございます。

○音読の宿題を聞いていると、どんな内容の学習をしているのかわかりいいと感じています。いろいろ読む宿題があると、そこから話ができるうれしいです。

△音読の宿題のために国語の教科書は持って帰ってきますが、ノートや算数の教科書などは学校に置いて帰ってくることが多くなっています。自分で見直す意味で、国語と算数だけでも教科書とノートをもって帰ってくるといいなと思います。

△絵本がとても好きな子だったので、最近本を読まなくなってしまいました。朝の時間に読んでいると本人は言いますが、聞くとマンガばかり読んでいる様子です。宿題以外の家庭学習をしないのですが、低学年の場合はこの程度いいのか心配です。

△社会の教材など、一切のものを置いて帰ってこず、毎日重すぎるリュックを背負っています。

⇒学年が上がるほど学習で使う物が多くなり、持ち物も増えてしまいます。毎日持ち帰らなくてもよいものは置いて帰ったり、教室で預かたりするなど、子どもたちの負担を少なくする方法を考えていきます。

※この他にも、ご家庭においていろいろな悩みやお考えがあることを教職員で共有しました。今後の教育活動の参考にさせていただきます。ご意見ありがとうございました。

平成30年度 12月学校アンケート【児童】

(7月)

質問項目	実現度	実現度
◆がつこうのこと	たのしくがつこうにきている。	6.4 6.5
	かぞくやせんせい、ちいきのひとにじぶんからすすんでいさつをしている。	5.8 6.1
	ともだちとなかよくしている。	6.5 6.7
	あきらめずにさいごまでがくしゅうしている。	6 6.2
	ものをたいせつにし、あとかたづけをしている。	5.4 5.8
	きまりややすくそくをしっかりまもっている。	5.7 6.1
	はっきりとじぶんのおもいをはなしている。	5.3 5.6
	あいてのはなしをしっかりきいている。	5.8 6.1
◆おうちのこと	いえでののがくしゅうをいつもしている。	5.8 6.1
	いえでほんをよんでいる。	4.3 5.3
	かぞくのいちいんとしておてつだいをしている。	4.8 5.5
	おうちのひととじぶんのことやがつこうのことを行なっている。	5.2 5.9
	はやね・はやおきなどけんこうをかんがえてすごしている。	4.4 5.3

※実現度：実現しているかどうかを回答しています。高い程良くできていると考えます。

★児童アンケートの結果から

学校に来て、友だちと過ごすことを楽しいと感じている児童が多く、大変うれしく思います。7月よりも実現度が低くなっていますが、より高い目標を「なりたい自分」として定め、自分に厳しく回答しているのではないかと考えます。

「いえでほんをよんでいる。」「はやね・はやおきなどけんこうをかんがえてすごしている。」は、大きく実現度を下げて(-1.0, -0.9)います。保護者アンケートのところでも書きましたが、子ども自身が「読書が好き」と思えるようになるように取組を進めていきたいと思います。また寒い時期になってきましたので、朝起きるのがどうしても遅くなってしまいがちです。登校時間は8時10分～25分の間ですが、それを過ぎてから登校してくる子の姿も見られます。まだまだ寒い朝ですが、がんばって早起きをして、元気にすごしてほしいと思います。

★教職員アンケートの結果から

学校のことの「子どもは物を大切にし、後片付けをしている。」では、実現度が下がって(-0.5)います。教室での落とし物や、運動場などでの忘れ物も多く、落とし物コーナーにずっと置かれている服などもあります。持ち物を大切にするということについて、これからも声掛けをしていきたいと思います。また、「学校はわかりやすい授業をしている。」も実現度が下がって(-0.4)います。保護者アンケートでも、同様に前期に比べて実現度が下がっています。確かな学力を子どもたちが身に付けられるようにすることは、学校がなすべきことです。すべての子どもがわかったと思える授業が実現できるよう、教材研究を行い、研修を深めていきたいと思います。

実現度が上がった項目は「保護者はPTA活動や地域行事に参加している。」で、大きく実現度が上がって(+1.8)います。PTAや地域の各種団体のみなさまに子どもたちの豊かな活動を支えていただいていることを、大変ありがとうございます。教職員も、できるだけ活動に参加していくことが大切だと感じます。